



おらいだより

新宿区立落合第一小学校
学校だより 11月号 平成29年 10月31日

一人一人が主役

校長 表迫 信行

初冬を思わせるような天候が続いたためか、周囲の木々の葉も少し色付き始めています。10月7日に行いました「開校125周年を祝う会」は全学年の子供たちが出席し、二部構成で1時間ほどの会となりました。

緊張した面持ちで祝う会に臨んでいた子供たちですが、第2部の「お祝いの言葉・合唱」では張りのある美しい声で、心をひとつにして言葉を発し、歌をうたっていました。

参観していただいた地域協働学校運営委員の皆様や歴代校長の先生方から「とても感動的な会でした。」「子供たちの歌声に涙が出ました。」などたくさんのお褒めの言葉をいただきました。



会が終わった後の子供たちの表情からも、心に残る一日になったと思います。

さて、秋という季節は「〇〇の秋」という言葉もあるように、様々なことが花開く時期です。本校でも11月には学芸会が予定されています。まさに「芸術の秋」です。現在、各学年で学芸会へ向けた準備が始まっています。校内を歩いていると、すでに大きな声で台詞を発していたり、劇中歌の練習をしていたりと、今から役を演じる子供たちの頑張る姿を見ることができます。

最初は、何となく文字を追うだけの発声から、日ごとに声の大きさや抑揚など、その役になりきっていく子供たちの成長ぶりは、とても嬉しく感じるものです。

過日、全校朝会で子供たちに「どの役もすべて劇をつくりあげていくためになくてはならないもの」「何事も心を込めて全力で」という話をしました。言い換えれば、子供たち「一人一人が主役」なのです。

すべての子供たちが自分に与えられた役を大切に思い、自信をもって演じてくれることを願っています。

そして、学芸会当日は、子供たちの素晴らしい表現活動を見ることができると信じています。

保護者や地域の皆様におかれましては、子供たちの頑張りを大いに励ましていただくとともに、ぜひ学芸会を御参観いただきますようお願い申し上げます。

学芸会について

学芸会委員会 木嶋 尚美

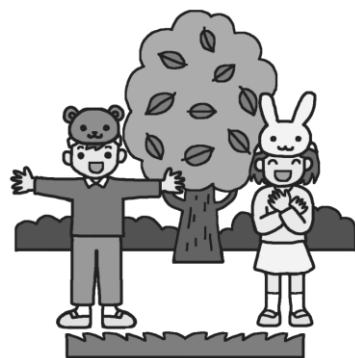
落合第一小学校の学芸会は自己の表現力と協働における社会的な態度を育てることを目標にしています。

どの学年もそれぞれの舞台表現に向けた役割分担も決まり、準備や練習にも熱がこもってきています。

1・2年生は大きな声で元気いっぱい動き、歌い、自分の役を演じることを存分に楽しんでます。3・4年生は、それぞれの良さを出し合い、認め合い、自分の役割を果たしてみんなで舞台を作り上げようと頑張っています。5・6年生はお互いの役割を理解し、舞台での表現だけではなく、発表までの準備や裏方の仕事にも意義を見つけ、協力して学芸会を成功させようと努力しています。

一人一人に輝きを見出し、その頑張りに大きな拍手と励ましを贈ることができるように、力を合わせてまいります。

子供たちが一生懸命につくりあげる舞台をぜひご覧ください。



学年紹介

5年担任 安河 信吾

5年生は89名。落合第一小学校で一番人数の多い学年です。高学年の仲間入りをしてから早くも半年が経ちました。

1学期にあった運動会では、今まで憧れて見ていた組体操に自分たちが取り組むとあって、張り切って練習し、難しい技もできるようになりました。係活動や鼓笛パレードでも役割がありましたが、当日には初の高学年としての務めを果たすことができました。

夏休みには初の宿泊行事の女神湖高原学園に出かけました。スケジュールを自分たちで確認しながら行動し、長い時間友達と生活を共にすることを通して、集団生活を送る上での大切なことを学んだり、友情をさらに深めたりすることができました。

現在は、11月の学芸会に向けて台詞を覚えたり、どのように演技したらよいかを考えたりと、準備を進めています。廊下に貼り出された予定表を見ながら、自分の出番には時間通りに集まり、嬉々とした姿で練習をしています。学芸会当日の大成功を目指して全員で力を出し合い、磨きをかけていきたいと思っています。

5年生になると学習内容も学校行事での責任も大きくなります。自分の思いや願いに加えて、「高学年としてどうすべきか」を考えさせ、そうした一つ一つの経験を、子供たちの成長へとつなげていきたいと思っています。

研究授業報告

1年担任 岩崎 真子

1年3組は、10月4日（水）に「親切・思いやり」をねらいとして研究授業を行いました。授業では、くまに親切にされ、うれしくなった「おおかみ」に共感することで「親切にする気持ちのよさに気づき、身近な人に親切にしようとする心情」に迫りました。児童からは、「おおかみも、くまみたいに親切をしてみても嬉しい気持ちになった。」「親切にする側、親切にされた側、どちらも気持ちが温かくなる。」といった意見が出され、教材を通して自分の考えを話し合っていました。また、話し合いでは、ハンドサインで自分の立場を明示することにより、友達の考えについて自分はどう考えるのかを意識しながら話し合うことができました。

自分の生活を振り返る場面では、「〇〇さんに休み時間一緒に遊ぼう、と誘われてとても嬉しかった。私も友達にこんなふうに優しく声をかけたい。」など、親切や思いやりについて具体的な場面を思い出していました。授業を通して児童一人一人が感じた温かい気持ちを大切に、友達や身近な人に接していったほしいと思います。



読書月間について

図書担当 安河 信吾

朝晩は肌寒さを感じますが、日中は何をやるにも心地よい季節になってきました。

さて、11月1日（水）から30日（木）までの1ヶ月間、落合第一小学校では「読書月間」として、今まで以上に読書に親しむ機会をつくっていきます。

落合第一小学校の子供たちは、学年に関係なく読書の習慣がしっかり身に付いているように思います。休み時間や放課後になると本を片手に図書室へ向かっている姿をよく見かけます。今回の読書月間をきっかけにして、一人でも多くの子が、一冊でも多くのすばらしい本と出逢えることを願っています。

また、本校には図書室の管理や整備、授業の支援をしてくださる学校図書館支援員さんや図書スタッフさん、図書室の装飾や本の補修、朝自習での読み聞かせをしてくださる保護者有志による図書ボランティアさんなどがいらっしゃいます。読書活動がより充実したものになるよう多くの方が携わってくださっていることに感謝する1ヶ月にしたいと思っています。

11月の生活目標
思いやりや感謝の気持ちをもって生活しよう

11月に避難訓練がありますが、予告なしで行います。

